

## 第2章 景観形成の基本方針

### 1. 景観計画の区域

(法第8条第2項第1号関係)

#### (1) 景観計画区域等の設定

**周南市景観計画の区域は、周南市全域とします。**

景観まちづくりを進めるにあたり、市全域を景観計画区域に設定し、市全域の基本理念と目標、景観形成の方針に基づき、市民と行政が一体となって景観まちづくりを進めます。また、景観計画区域を7つの地域に分け、地域の特性に応じた、主体的な取組による独自の景観まちづくりを進めます。景観形成に重点的に取り組む特定の地区を景観形成重点地区に指定し、景観まちづくりのモデルとなる景観形成を図ります。

#### ■景観まちづくりのイメージ

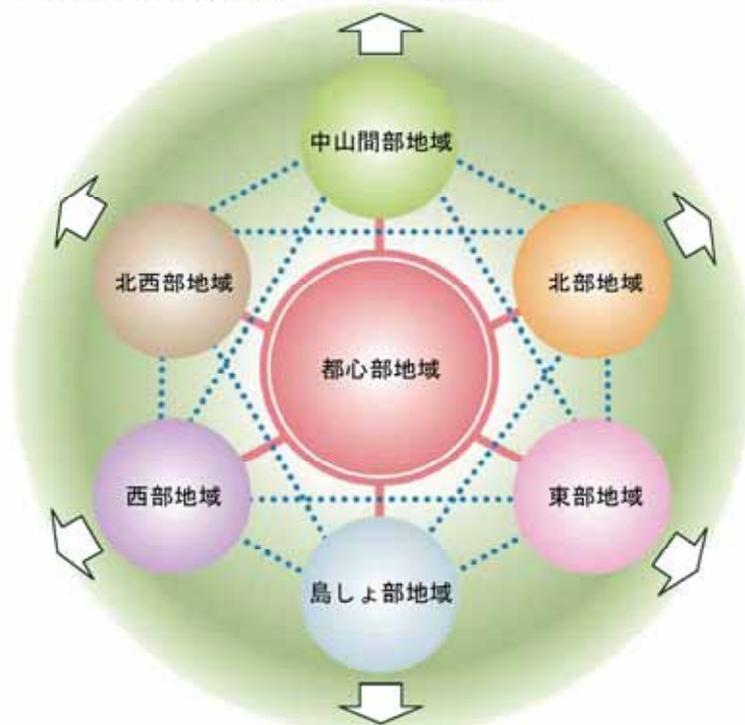
##### 景観計画区域（周南市全域）

##### 市全域で進める景観まちづくり

- ・市全域の基本理念と目標、類型別景観形成方針に基づき、一定の基準で景観を誘導する

##### 地域で進める景観まちづくり

- ・地域別景観形成方針に基づき、各地域での主体的な取組による地域独自の景観まちづくりを進めるとともに、地域間の連携により効果的に景観まちづくりを進める（ワークショップからの景観まちづくりの実践）



##### 景観形成重点地区

- ・特定の地区を指定し、重点的に景観形成に取り組む

## ■ 景観計画区域等の設定

### 景観計画の区域

- ・ 景観計画区域等の考え方を踏まえ、景観法第8条第2項第1号に規定する周南市景観計画区域を周南市全域とし、景観形成の基本理念と目標を全市民で共有し景観まちづくりに取り組みます。



### 地域別の区域

- ・ 景観計画区域等の考え方を踏まえ、地域で進める景観まちづくりにおいては、7地域の地域別景観形成方針を設定します。



### 景観形成重点地区の区域

- ・ 景観計画区域等の考え方を踏まえ、景観形成重点地区においては、都心軸地区と鹿野地区のそれぞれの景観形成方針を設定します。



## 2. 景観形成の理念と目標

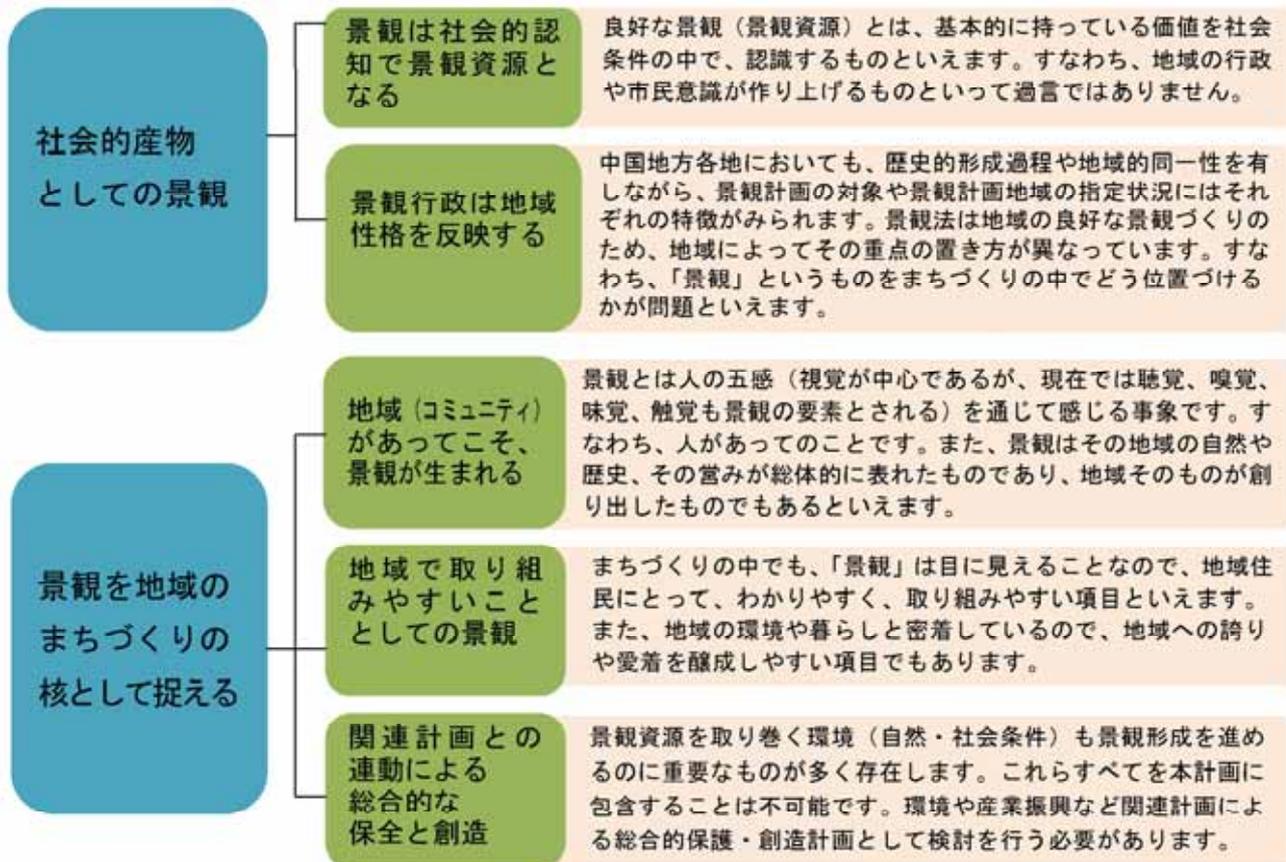
### (1) 周南市における景観形成の理念

本市の景観形成のための基本理念を次頁の体系図に基づき、次の3つに定めます。

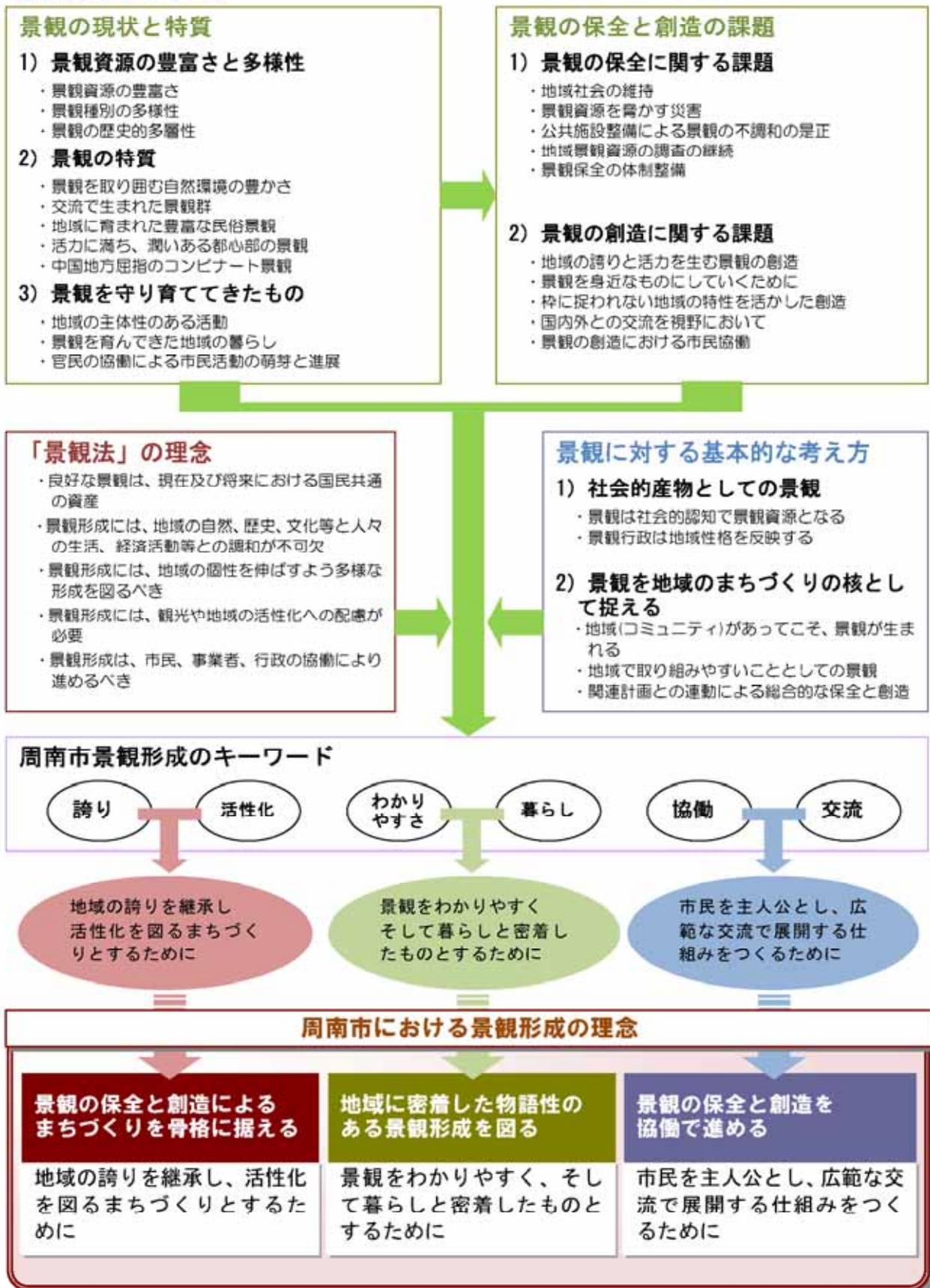


#### 【景観に対する考え方】

景観に対する基本的な考え方として、社会的産物としての景観の考えと景観を地域のまちづくりの核として捉える考えに分けて整理します。



## 【理念設定の体系図】



### (3) 景観形成の目標（将来像）

景観を構成する主体は「自然」「人」「地域」です。また、それらが協働して「紡ぎだす」ものといえます。そして、目指すべき将来像は市民や来訪者が、「日本のふるさと」を感じさせるような「心地よい」景観とします。

本市の景観の目標（将来像）のキャッチフレーズを、次のように設定します。

#### 『自然・人・地域が紡ぎだす心地よい周南の景観』

#### 【景観形成の目標（将来像）】



### 3. 良好な景観の形成に関する方針

(法第8条第2項第2号関係)

景観形成に関する方針は、すでに市民とともに歩む目標として設定されている「都市計画マスタープラン」「緑の基本計画」の基本方向と項目を合わせるように設定しました。

#### 1) 人と自然が調和し、周南市らしさを形成する景観づくり

豊かな自然を継承し、市街地との調和を図る周南市らしい景観の骨格づくりを図ります。

##### ○魅力ある都市的景観や自然的景観の創出、保全（景観の骨格づくり）

- ・市街地を中心に、地域の歴史や文化等を踏まえて、魅力や賑わいを感じる都市的な景観や美しい街なみの創出や保全を図ります。また、周辺の自然的景観と調和する景観の形成を図ります。また、島しょ部、海岸部、中山間部等における豊かな自然など、多彩な地域特性を活かし、安らぎと潤いを与える自然的な景観の保全を図ります。

##### ○骨格となる自然資源の保全

- ・本州で唯一のナベヅルの渡来地、瀬戸内海国立公園の島々、二級河川錦川の源流部など、豊かで美しい自然環境は、農林水産業の振興や都市住民との交流活動のほか、観光資源等への活用方策を検討し、保全を図ります。また、河川やダムは、市街地や周辺部において貴重な水辺空間であることから、地域を代表する潤いのある水辺景観として保全、活用を図ります。

##### ○市街地周辺の山並み、瀬戸内海の景観の保全、創出

- ・市街地周辺の緑豊かな山地、瀬戸内海の自然海岸線は重要な景観であることから、この豊かな自然景観の保全や創出を図ります。

#### 2) 活力と潤いを兼ね備えた都心の景観づくり

コンビナートや商業・業務地の活力を發展させつつ、緑や水が豊かな潤いのある景観づくりを図ります。

##### ○拠点地区における賑いと活気を感じる景観の創出

- ・鉄道駅周辺の拠点地区においては、駅前の幹線道路を景観軸として賑いを感じるまち並み景観の創出を促進します。都心部の商業・業務地については、活気と賑わいを感じるまち並み景観の誘導と創出を事業者の協力を得て促進します。コンビナートや港の産業景観については、現在の美しい夜景をさらに高める演出と昼間も美しい色彩計画の誘導などを事業者の協力を得て促進します。

##### ○緑豊かな景観の保全、形成

- ・大規模な公園・緑地については、市街地の拠点的な緑地空間として良好な景観の保全を図ります。また、主要な幹線道路については緑化の促進など良好な沿道景観の形成に努めます。

### 3) 地域の暮らしや環境を保全する景観づくり

地域の暮らしや環境を保全するために、計画的な土地利用により、災害に強い自然環境の保全や住宅地の緑の保全を目指した景観づくりを図ります。

#### ○計画的な土地利用の規制、誘導

- ・地域の自然的、社会的特性を考慮し、自然環境保全の観点から、都市計画法等の各種法令に基づき、計画的な土地利用の規制・誘導を図ることにより、景観の保全と創出を図ります。

#### ○災害に強い自然環境の保全

- ・山林の荒廃などによる自然災害の発生や地域の自然環境の破壊を抑制するため、地域の防災対策やコミュニティの維持により、災害に強い自然環境を保全し、山や河川などの景観資源の保全を図ります。

#### ○住宅地における緑豊かな潤いのある景観の保全、形成

- ・住宅地においては、地区計画や建築協定の活用を検討し、地域住民との協働により景観の保全、形成を図ります。また、事業者と連携して、適正な緩衝緑地帯の保全、創出を図ります。また、宅地開発等が行われる際には、周囲の環境と調和したものとなるように、都市計画等の施策に基づき、事業者への指導の徹底と誘導を図ります。

### 4) 地域の誇りや活力を醸成する景観づくり

それぞれの地域の個性を活かし、その地域の誇りや活力を醸成する景観づくりを図ります。

#### ○歴史資源と調和した安らぎを感じる景観の保全

- ・文化財や史跡等、点在する地域固有の歴史資源を保全し、周辺地域において歴史資源と調和し安らぎを感じる個性的な景観の保全を図ります。

#### ○地域特性に応じた自然資源の保全

- ・地域における山と海に囲まれた豊かで美しい自然との共生を基本に、地域特性に応じた自然資源の保全と活用を地域住民とともに推進します。特に身近な里山の整備、農地の保全を促進します。

#### ○公共施設における親しみを感じる景観形成の推進

- ・周辺地域においては公共施設の景観に果たす役割が大きいことから、学校や公民館をはじめとする公共施設の整備に際しては、地域の歴史や文化、周辺の環境、景観に配慮し、親しみを感じるデザインの採用を推進します。

## 5) 市民と行政の協働による景観づくり

市民が景観づくりに参画でき環境づくりをし、市民とともに歩む景観づくりを図ります。

### ○市民の景観によるまちづくりの意識の醸成

- ・本市では、CAA（市民と行政による委員会）などを開催し、周南市らしい景観について市民と行政が協働で考えてきました。今後も、このような活動を市内の各地に広げ、意識の啓発や情報発信などに努めます。

### ○市民意見を踏まえた協働による景観形成

- ・公共施設や道路の整備に際しては、計画段階から市民の意見や要望を取り入れながら市民と行政の協働により景観の形成を図ります。また、市民との協働による緑化運動、花いっぱい運動を通じて、市民の参画による景観形成を図ります。

### ○市民協働による自然環境の保全、活用

- ・地域住民やボランティア団体等との協働により、荒廃が進んでいる農地や森林における潤いのある自然の再生、河川の持つ潤いのある空間や水資源としての重要性の再認識に努め、河川や森林の保全を促進します。
- ・また、都市部の人たちが緑豊かな農村地域において自然・文化・人々との交流を体験することのできる「グリーンツーリズム」等を実施し、自然を活用した「都市と農山村との交流」の活性化により自然環境の保全と活用を促進します。

### ○市民協働による景観の維持・管理の促進

- ・市民参画による施設づくりやその管理運営などを促進するとともに、公共施設の緑化や市民の緑化活動により都市内緑化を促進します。また、街路樹や道路空間については、沿道の市民と協働により引き続き適正な維持・管理を図ります。

## ■周南市の景観特性と基本方針

人と自然が調和し、  
周南らしさを形成する景観づくり

地域の誇りや活力を醸成する景観づくり

地域の暮らしや環境を保全する景観づくり

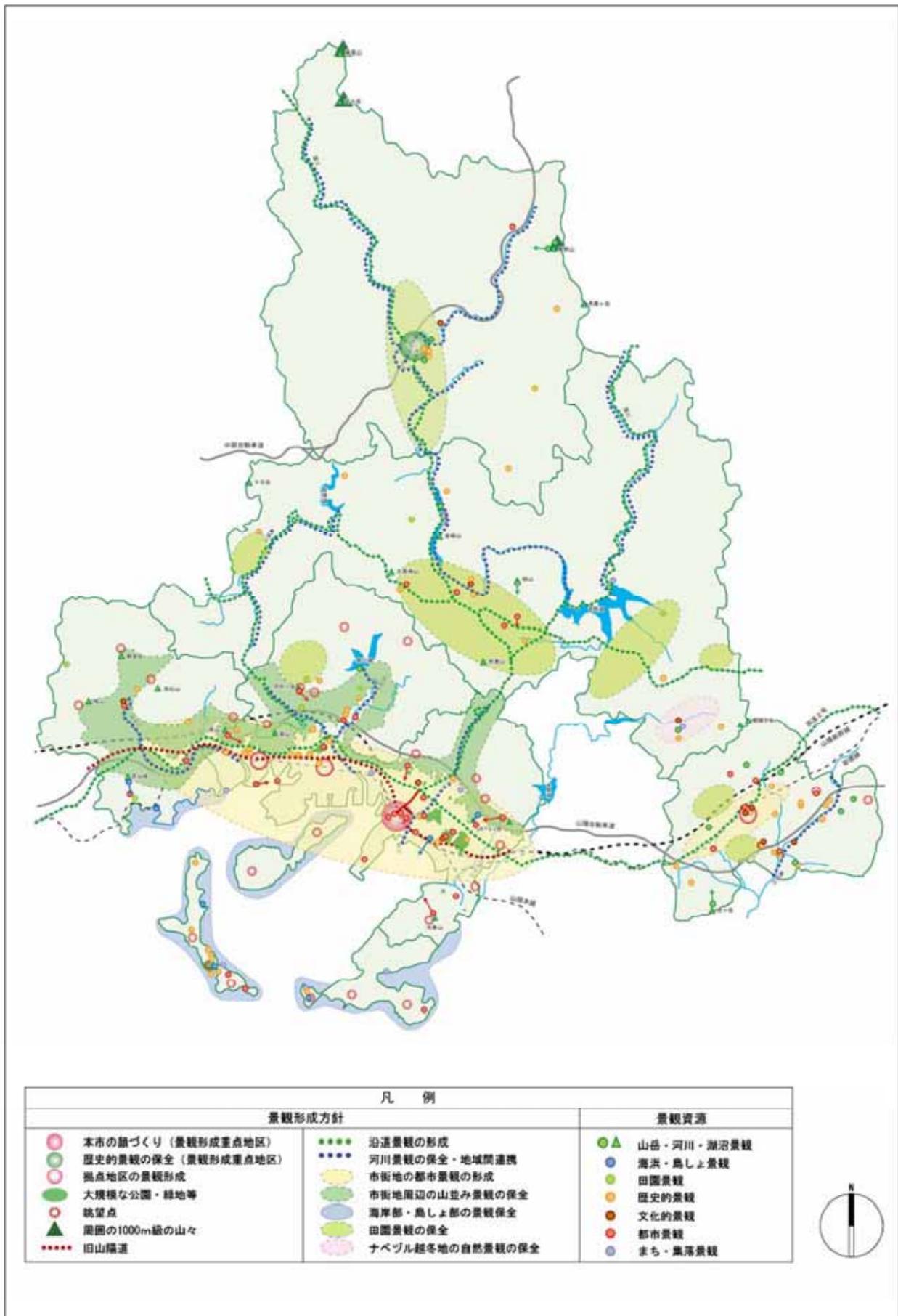
活力と潤いを兼ね備えた  
都心の景観づくり

人と自然が調和し、  
周南らしさを形成する景観づくり



市民と行政の協働による景観づくり

■ 景観形成の方針図



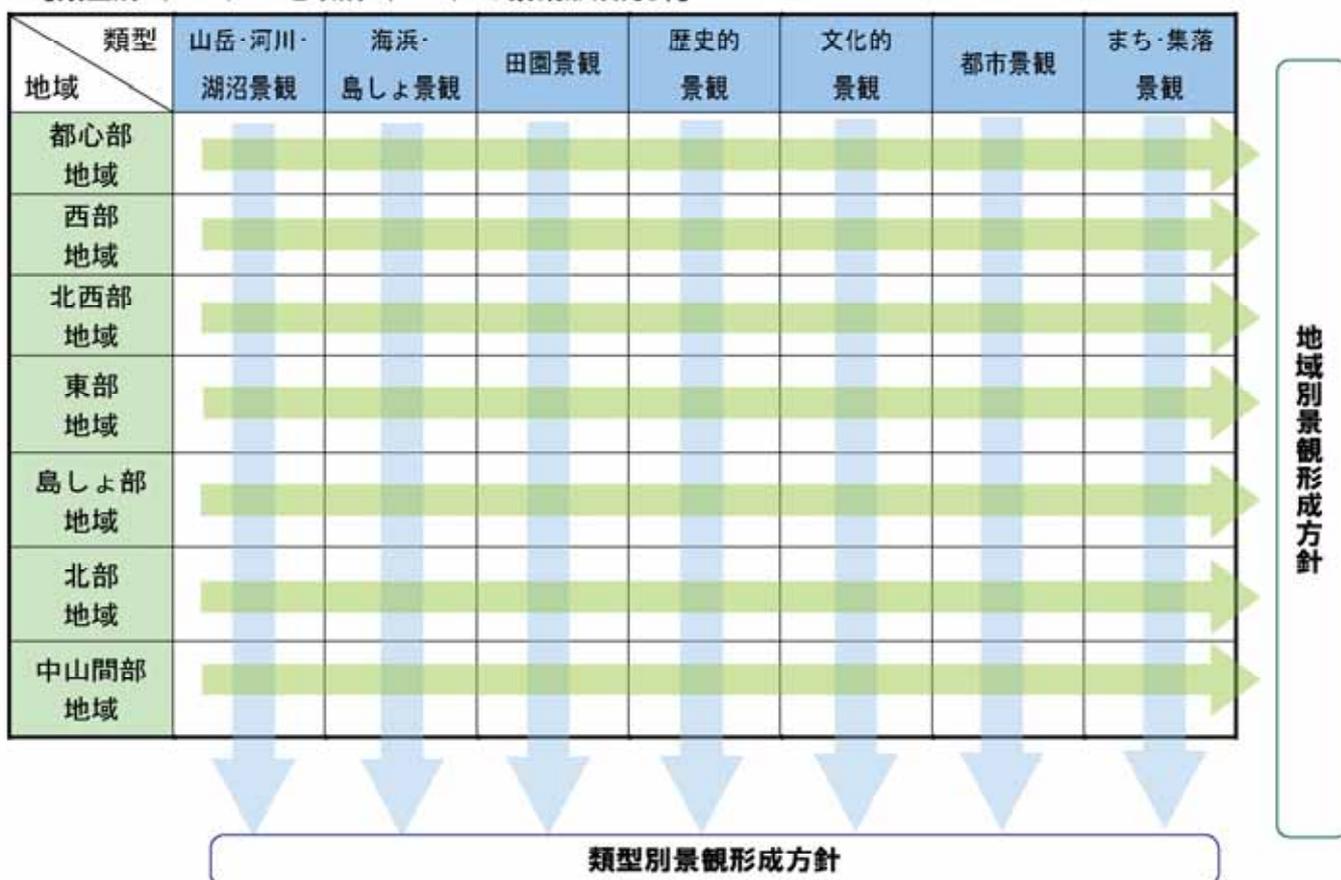
## 4. 類型別、地域別景観形成方針の設定

### (1) 類型別景観形成、地域別景観形成の考え方

地域の特色ある景観まちづくりに取り組むため、市全域を景観計画区域に設定した上で、類型別景観方針と地域別景観方針を定めます。

本市における景観形成方針の体系として、7つの類型別景観形成方針と7つの地域ごとの独自の景観形成方針が相互連携した景観まちづくりに取り組みます。

【類型別（7つ）×地域別（7つ）の景観形成方針】



## (2) 類型別景観形成方針

本市は、北に中国山脈からつながる山間部が続き、続いて南に緩やかに傾斜した丘陵部と散在する平野部、そして、瀬戸内海に面して市街地が広がっています。また、瀬戸内海には仙島、黒髪島、大津島などの島々が浮かぶ景観の構造ができています。これらの景観資源について、類型別景観形成の考え方を踏まえ、本市の「景観類型」を次の7区分に設定します。

### 【周南市の景観類型】

大分類	小分類	大分類	小分類
<b>山岳・河川・湖沼景観</b> ○山並み、河川、湖沼など、周南市の地形や気候の中から自然に生成されてきた、山や川、草、木などの天然物の景観資源	中国山脈の自然景観 ・中国山脈の山並み ・中国山脈の森林・渓谷  河川、湖沼などの水辺景観 ・河川 ・ダム湖等の湖沼  市街地周辺の丘陵景観 ・市街地周辺の丘陵	<b>海浜・島しょ景観</b> ○瀬戸内海の内海自然海岸、島並みなど自然に生成されてきた景観資源	自然景観 ・自然海岸 ・海水浴場  瀬戸内海の島並み ・眺望景観  島の自然景観 ・樹林地など
<b>田園景観</b> ○風土に根ざした農業が営まれている里山、田園の景観資源	平野部の田園景観 ・農地 ・里山  山間部の田園景観 ・棚田など  丘陵部の田園景観 ・畑、樹園地など	<b>歴史的景観</b> ○寺社、史跡・名勝などの単体や歴史的なまち並みや街道などの面・線的なもので長い歴史の中で醸成された景観資源や、地域の由来を感じさせる景観資源	史跡・名勝の歴史景観 ・史跡・名勝 ・天然記念物  寺社等の歴史景観 ・寺 ・神社  まち並みの歴史景観 ・歴史的なまち並み ・街道
<b>文化的景観</b> ○風土に根ざして営まれてきた人の生活や生業のあり方を表す景観や、自然と共生するなかで育んできた原風景また、伝統的な祭りや伝統芸能など、人の文化的活動によって生まれる景観	・信仰上の活動から生まれた文化的な景観  ・風土や歴史から生まれた文化的な景観  ・伝統的な祭り、伝統芸能  ・現代の文化的な景観	<b>都市景観</b> ○都市の人の営みによって生成された景観資源人工的な要素が強いものを都市の景観と捉える	都心の景観 ・都市のランドマーク ・商業・業務地 ・シンボルロード ・産業地  眺望景観 ・市街地眺望 ・瀬戸内海眺望  公園・緑地景観 ・都心部 ・周辺地域
<b>まち・集落景観</b> ○人の営みによって生成された景観資源のうち、周辺のまち、地域拠点や農山漁村集落などの景観	地域拠点（町）の景観 ・地域拠点  農山漁村の景観 ・農山村集落 ・漁村集落  島しょ部の景観 ・島しょ部の集落		

## ①山岳・河川・湖沼景観

山並み、河川、湖沼など、本市の地形や気候の中から自然に生成されてきた、山や川、草、木などの自然の景観資源です。

### 【山岳・河川・湖沼景観形成方針】

まち・集落の背景となる山岳、河川などの自然景観の保全・活用

#### ○多様な自然の景観の保全

中国山脈や市街地周辺に連なる山岳、中山間部から市街地に流れる河川などの自然資源は、市の景観形成の骨格となっています。これらの自然資源は、市街地やまち・集落の背景となっており、景観形成の重要な要素として保全を図ります。

#### ○広大な面積を占める山岳・河川・湖沼からの眺望景観の活用

山岳・河川・湖沼の景観は、最も広大な面積を占めるものです。急峻な山岳そして溪谷、錦川の源流、菅野湖などのダム湖、田園と丘陵地帯の緑、市街地周辺の眺望点ともなっている山々など様々な景観が見られます。これらの眺望景観は本市を特徴づける景観資源となっており、これらの眺望景観の保全を図ることによって、本市の良好な景観のPRや地域活性化の資源として活用します。

### 【主な景観資源】

#### ◇中国山脈の自然景観



長野山



高瀬峡

#### ◇河川、湖沼などの水辺景観



富田川

#### ◇市街地周辺の丘陵景観



市街地を囲む山々の緑

## ②海浜・島しょ景観

瀬戸内海の自然海岸、島並みなど自然に生成されてきた景観資源です。

### 【海浜・島しょ景観形成方針】

瀬戸内海の島々の眺望景観や海岸線の自然と調和した景観の保全・活用

#### ○都心部から身近に望める瀬戸内海の景観の保全

「鼓海」と称される美しい瀬戸内海と島々が形成する景観は、本市を代表するものであり、それも都心部から身近に望めるものとなっています。市街地からも、また市街地周辺の丘陵部から望む瀬戸内海の景観は素晴らしいものです。これらの瀬戸内海の島々の眺望景観や海岸線の自然景観は、瀬戸内海の特徴的な多島美として保全します。

#### ○島しょ部の豊かな景観の保全・活用

瀬戸内海には仙島、黒髪島、大津島などの島々が多数ありますが、黒髪島常緑樹林（黒髪山）、自然海浜保全地域など様々な景観が見られます。島々の景観は瀬戸内海の貴重な自然資源として保全を図るとともに、海水浴場などの観光資源としても活用し、都市部との連携を図りながら地域の活性化につなげます。

### 【主な景観資源】

#### ◇自然海岸



長田海岸

#### ◇島の自然景観



大島地区

#### ◇瀬戸内海の島並み



大津島



太華山から望む瀬戸内海

### ③ 田園景観

地域や集落に広がる田園風景や地形を生かした生業から生まれた棚田や茶畑などの景観資源です。

#### 【田園景観形成方針】

#### 地形を生かした棚田や地域の生業を支える田園景観の保全・継承

##### ○地形を生かした多様な田園景観の保全

本市は、中国山脈からつながる山間部、続いて南に緩やかに傾斜した丘陵部、そして河川流域に散在する平野部と多様な地形があります。その地形に即した農業が営まれてきました。山間部に多くみられる棚田、丘陵部を利用した茶畑や果樹園、河川流域に広がる水田の田園景観など、地域を特徴づける景観資源として保全します。

##### ○地域で培われた田園景観の保全・継承

特に市内各所にみられる棚田は地形を生かし、地域の生業を支える景観であり、地域特性の一つです。これらは、地域に住む人々が長い時間をかけて培ってきた貴重な文化的景観でもあります。少子高齢化が進展するなかで、棚田などの維持が困難な状況ですが、地域活動との連携や地域間の連携により、地域の生活と一体となった景観資源として、集落の維持とともに保全・継承を図ります。

#### 【主な景観資源】

##### ◇平野部の田園景観



田園風景（長穂地区）



島田川流域田園地帯

##### ◇山間部・丘陵部の田園景観



四熊の棚田



高瀬の茶畑

## ④歴史的景観

寺社、史跡・名勝などの単体や歴史的なまち並みや街道などの面・線的なものであり、長い歴史の中で醸成された景観資源や、地域の由来を感じさせる景観資源です。

### 【歴史的景観形成方針】

山陽道や山代街道の街道景観や寺社などの歴史的な景観の保全と周辺との調和

#### ○豊かな歴史性を備える景観の保全

景観資源の歴史的な多層性も豊富で、どの時代においても地域と密着した貴重な景観が存在しています。若山城跡や勝栄寺などの文化資源とともに、産業都市としての道を歩んできたコンビナートや港等の産業資源も多く点在しています。これらの歴史的な資源は、地域を特徴づける景観資源とともに、本市の財産として保全・継承を図ります。

#### ○歴史が地域を結ぶ街道景観の保全と調和

古代、律令国家唯一の大路「山陽道」が通り、平野駅家が置かれていたことに始まり、近世には富田、福川、呼坂が山陽道の宿駅、市場町として栄え、今も名残をとどめています。萩市と岩国市を結ぶ「山代街道」は、街道の拠点として本陣が置かれ、この地域の交易の中心となるなど街道景観が残されています。これらの街道景観は地域間を結ぶ歴史的な景観資源であり、周辺との調和により、線的なつながりから面的な広がりへと波及し、歴史的なまち並みの形成を図ります。

### 【主な景観資源】

#### ◇史跡・名勝等の歴史景観



漢陽寺（名庭・曲水の庭）

#### ◇寺社等の歴史景観



遠石八幡宮

#### ◇まち並みの歴史景観



鹿野地区のまち並み



土井地区のまち並み

## ⑤ 文化的景観

風土に根ざして営まれてきた人の生活や生業のあり方を表す景観や、自然と共生するなかで育んできた原風景、伝統的な祭りや伝統芸能など、人の文化的活動によって生まれる景観です。

### 【文化的景観形成方針】

地域の暮らしや生業・行事・活動から生まれる文化的な景観の保全・継承

#### ○地域の暮らしとともにある豊富な文化的な景観の保全

各地域には、地域の歴史や自然に育まれた特徴的な景観資源が残っており、特に、八代地区には、本州唯一のナベツルの渡来地としての文化的な景観があります。それとともに、市域の温泉資源や、農業の豊作を祝う祭り、海の安全を祈願する行事など、地域特有の景観資源が残っています。

これらは、地域の暮らしや生業、行事などから育まれた景観であり、地域特有の文化的な景観として保全・継承を図ります。

#### ○歴史的人物の顕彰と現代美術・イベント保全・継承

本市ゆかりの人物は多く、市民の手によって顕彰されています。また、野外彫刻などのパブリックアートが多く設置されてきたことや代表的な冬のイベント「ツリーまつり」などは現代の文化的な景観と言えます。

現代的なアートやイベントも地域の賑わいにつながる文化的な景観として、イベントの継承や地域資源の保全・活用を図ります。

### 【主な景観資源】

#### ◇風土や歴史から生まれた文化的な景観



八代のナベツル

#### ◇伝統的な祭り、伝統芸能



裕島の貞船まつり

#### ◇現代の文化的な景観



ビーえっち通りパブリックアート



サンフェスタしんなんよう

## ⑥都市景観

都市に暮らす人の営みによって生成された景観資源が対象です。人工的な要素が強いものを都市の景観として捉えます。

### 【都市景観形成方針】

市民の活動から生まれる都市の賑わい景観と臨海部の産業景観の創出・育成

#### ○中国地方の中核都市としての都市景観の創出

中核都市としての都市機能を有した交通拠点や商業・業務の都心景観があり、また、街路樹や公園などの緑が豊富にあり、潤いのある景観が特徴的です。臨海部では産業的な土地利用がなされ、コンビナートの景観は都市部のシンボルとしての特徴があります。

これらの都市景観は本市の顔となる景観資源として、市民の活動とともに賑わいのある景観の創出を図ります。

#### ○周辺地域の都市的景観の創出・育成

周辺地域では、市街地を望める眺望景観が、本市の共通意識の形成に寄与しているとともに、それぞれの地域に親しまれる公園・緑地があります。

日常生活から地域の共通意識を高めるために、地域に親しまれる景観資源の創出と育成を図ります。

### 【主な景観資源】

#### ◇都心の景観



臨海部を結ぶ同南大橋



桜並木が美しい徳山港線

#### ◇眺望景観



若山城跡からの眺望

#### ◇公園・緑地景観



永源山公園

## ⑦まち・集落景観

人の営みによって生成された景観資源のうち、周辺のまち（地域拠点）や農山漁村集落などの景観です。

### 【まち・集落景観形成方針】

市民の生活に密着した住宅地や集落の生活景観の創出・育成

#### ○生活の拠点となるまち・集落景観の創出・育成

豊かな自然とともに、先人達が築き守ってきたまち・集落が周辺部に広く点在しています。山間部には、自然と田園に調和した美しい集落が多く見られます。島しょ部では、漁村など島の集落が守り受け継がれてきました。

これらの地域は、地域住民の生活拠点として、地域の活動と連携しながら、地域特有の景観資源を育成します。

#### ○暮らしと密着したまち・集落景観の保全・育成

地域の中心地、山間部、島しょ部には暮らしと密着したまち・集落景観が点在し、地域の景観を構成しています。各地域にはその景観を楽しんでめぐることができる散策コースが多くあります。

地域の生活とともに育まれてきたまち・集落の生活景観においては、日常の暮らしの中で景観意識を高め、地域特有の景観資源の保全と育成を図ります。

### 【主な景観資源】

#### ◇農山漁村の景観



赤瓦の集落（大道理）

#### ◇島しょ部の景観



馬島漁港

#### ◇地域拠点（まち）の景観



夢ヶ丘の地区計画



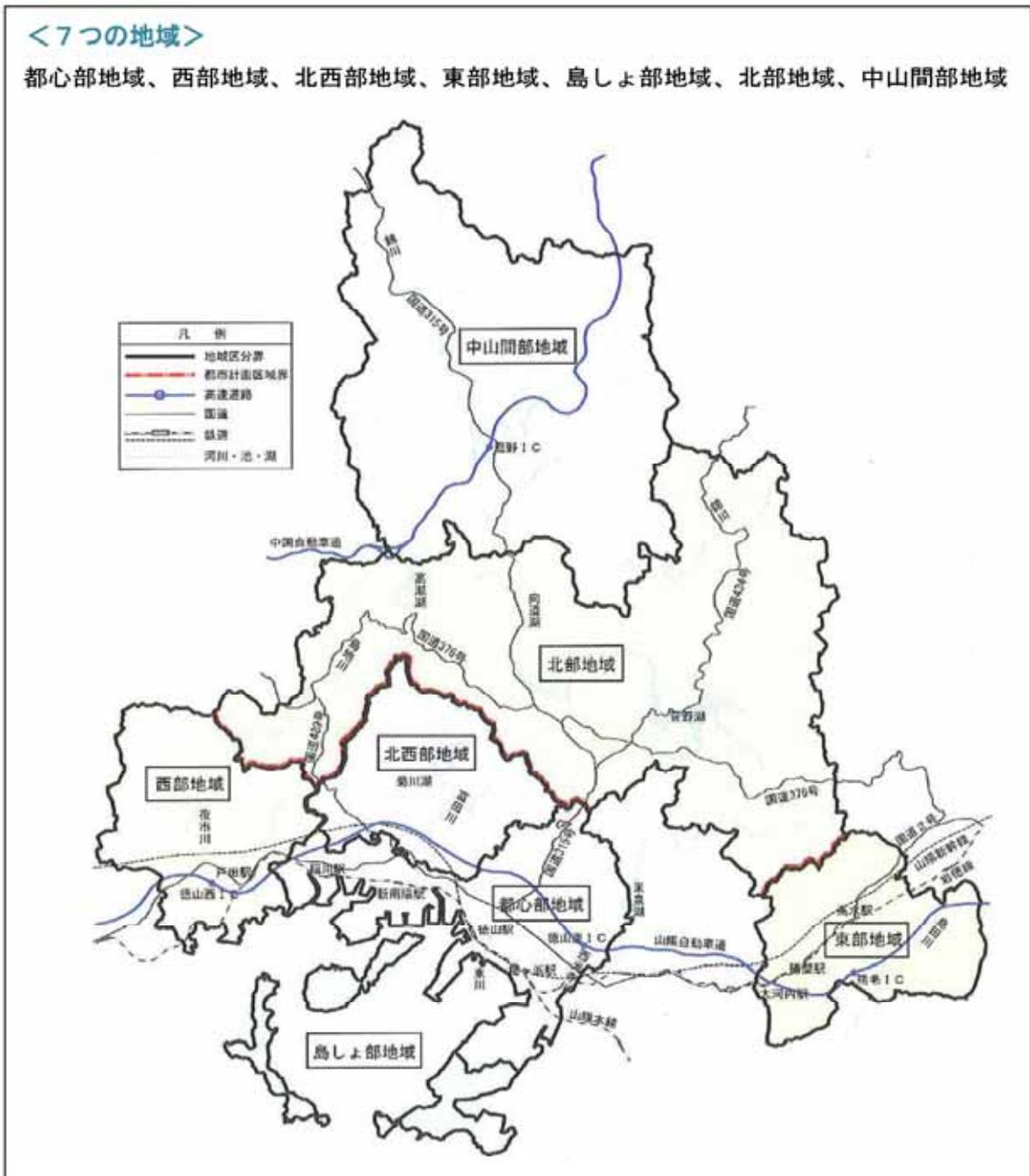
須々万地区のまち並み

### (3) 地域別景観形成方針

都市計画マスタープランで定めた市内7つの地域ごとに、各地域の風土・特色を生かした景観形成の基本方針を定め、地域の主体的な景観まちづくりにつながる計画とします。

地域ごとの景観形成の基本方針はその地域のみならず周南市全体としての連携することが重要です。したがって、地域ごとの独自の景観形成方針に踏まえた上で、市内7つの地域が相互連携した景観まちづくりに取り組みます。

#### 【地域区分図】



## ① 都心部地域

都心部地域は徳山下松港を望む本市の中心部の市街地です。JR山陽本線、国道2号を軸に櫛ヶ浜から福川までの東西に続く地域です。

### 1) 都心部地域の主な景観資源

<太華山から見る市街地>



<岐山通りの街路樹>



<永源山公園>



<周南大橋>



### <都心部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

- 1-1 観光の「原石」太華山の活用
- 1-2 中心市街地の賑わい景観づくり
- 1-3 福川駅を明るく！福が輪！づくり
- 1-4 八十八ヶ所・陶の道・篤姫本陣町の資料・看板づくり
- 1-5 竹林ボランティアによる竹林整備
- 1-6 夜市川が福川と湯野・夜市・戸田をつなぐ取組
- 1-7 永源山公園の自然を活かした遊び場づくり
- 1-8 ホタルが舞う富田川にしよう！



### 2) 地域主体の景観まちづくりの取組

- 「ゆめ風車通り」を整備し活用する取組
- 通行人に安らぎを与える市民参加による花壇の整備
- カラーコーディネーションを取り入れた製油所の設計
- 周南市観光ボランティアガイドの会の取組
- 周南市長公舎の歴史的価値を調査する取組
- ボランティアによる里山の整備（とおの山、太華山など）
- 東川を市民のコミュニティの場として活用する取組
- 河川（富田川、堀川など）や海岸（長田海岸、徳山港など）の清掃活動

### 3) 都心部地域の景観まちづくりの課題

- ・ J R 徳山駅を中心に、港から徳山動物園を結ぶ地区における活気と緑豊かな潤いのある景観の創出
- ・ 産業の活力を表す重要な位置づけをもつコンビナートや港の景観を、活力を維持しながら魅力ある景観として活用
- ・ 美術博物館、文化会館、動物園などの文化・芸術の拠点を資源として、中心市街地とその周辺部での回遊性を持たせ、一体感のある緑豊かな景観形成
- ・ 市街地の背景となる海岸部や島しょ部、市街地を取り囲む山並み（太華山、永源山など）など、美しい自然景観の保全
- ・ 市街地内及び周辺の自然環境及び水辺環境・景観の保全と併せた、観光・レクリエーション資源としての景観整備・充実

### 4) 都心部地域の景観形成方針

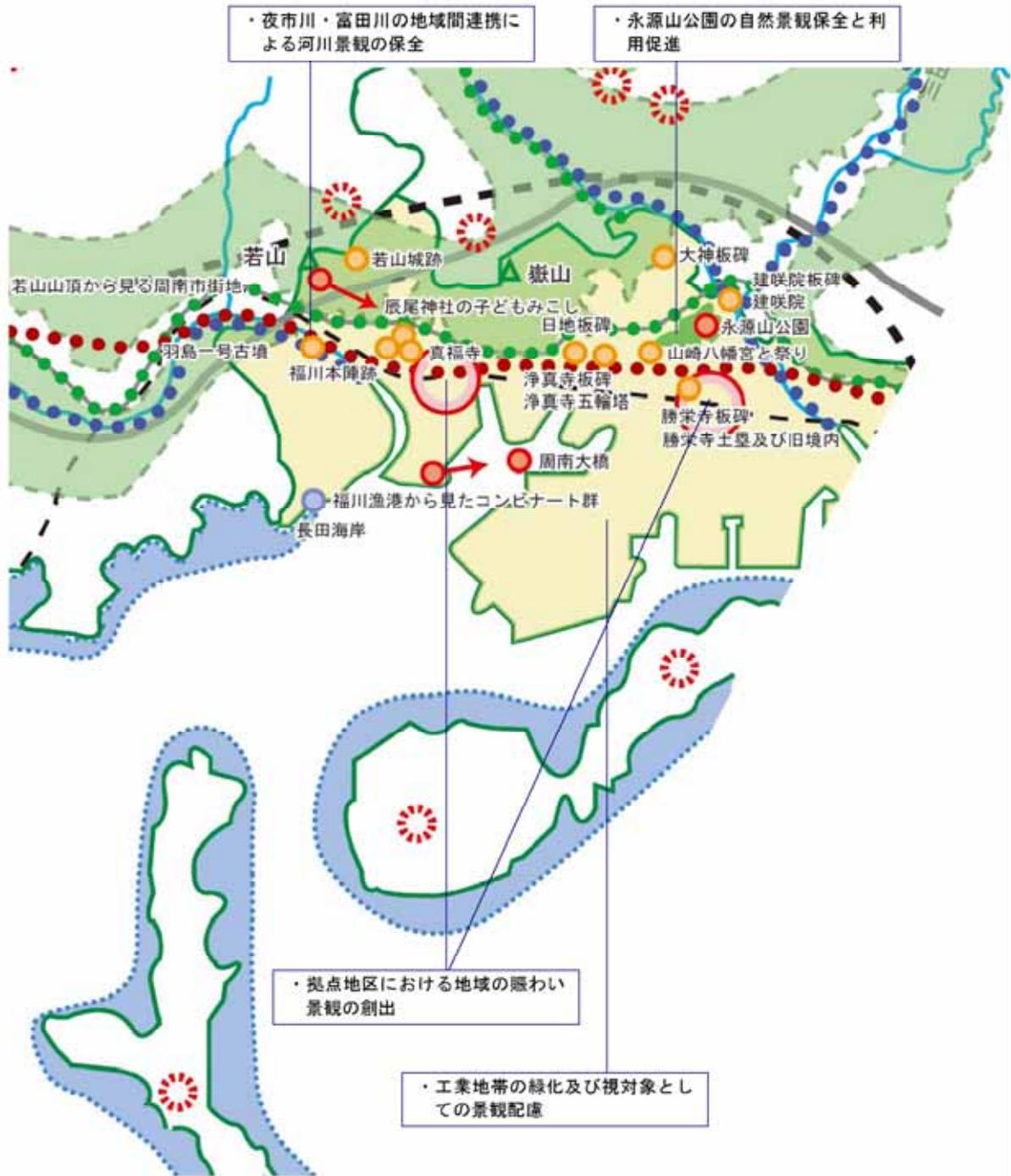
#### 都心部にふさわしい、文化と活力にあふれた景観づくり

- ・ J R 徳山駅、徳山港周辺から徳山動物園までの都心軸地区を景観形成重点地区に指定し、駅前広場、駅ビル等を整備する際には市の玄関口にふさわしい賑わいを感じる景観形成を図ります。
- ・ 徳山動物園ではリニューアル整備を推進し、美術博物館、文化会館とともに文化が感じられる魅力ある景観形成を図ります。
- ・ 鉄道駅及び周辺の市街地では、都市の拠点として賑わいや歩く楽しさを演出し、御幸通り・岐山通りなどの街路樹を生かすとともに、バリアフリー化を進め心地よい景観形成を図ります。
- ・ コンビナートや徳山港では都市景観と水辺景観に配慮した景観形成を誘導します。
- ・ 永源山公園や周南緑地、幹線道路等を結ぶ緑のネットワークの形成と、緑豊かな住宅地が調和した景観形成を図ります。
- ・ 山陽道については、福川本陣跡など現在も残る歴史的景観資源の保全を図るとともに、周辺の建築物等の誘導に努めます。
- ・ 本市を代表する太華山や永源山などの市街地周辺部においては、地域のボランティア活動と連携しながら、自然景観の保全とともに、眺望を意識した景観づくりにより、地域の活性化や観光振興につながる取組に活用します。
- ・ 市街地の河川については、水辺景観の保全とともに、地域間連携による一体的な河川景観の創出を図ります。

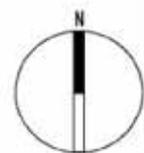
#### 【協働による景観行動目標】

- 身近な緑化活動に取り組み、みんなで市街地の緑を大切にします。
- 祭りやイベントを通して、みんなで賑わい景観を創ります。
- 太華山などの自然景観や地域のまち並み景観を大切に、清掃活動に取り組みます。
- 他地域の活動と連携しながら、市全体の景観を守ります。

■都心部地域【新南陽】景観形成方針図



凡 例		
景観形成方針		景観資源
● 本市の顔づくり（景観形成重点地区）	●●●● 沿道景観の形成	●▲ 山岳・河川・湖沼景観
○ 歴史的景観の保全（景観形成重点地区）	●●●● 河川景観の保全・地域間連携	● 海浜・漁しよ景観
○ 拠点地区の景観形成	●●●● 市街地の都市景観の形成	● 田園景観
○ 大規模な公園・緑地等	●●●● 市街地周辺の山並み景観の保全	● 歴史的な景観
○ 眺望点	●●●● 海岸部・漁しよ部の景観保全	● 文化的な景観
▲ 周囲の1000m級の山々	●●●● 田園景観の保全	● 都市景観
●●●● 旧山隧道	●●●● ナベヅル越冬地の自然景観の保全	● まち・風光景観





## ②西部地域

西部地域は本市西部の二級河川夜市川流域で、湯野、戸田、夜市から構成されています。JR山陽本線、国道2号沿道の市街地と湯野温泉周辺の集落です。

### 1) 西部地域の主な景観資源

<四郎谷の棚田>



<桑原漁港>



<昇仙峰からみる島々>



<津木から桑原の海岸線>



### <西部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

- 2-1 夜市川のネットワークづくり①
- 2-2 景観を次世代へ引き継ぐ取組
- 2-3 夜市川のネットワークづくり②
- 2-4 夜市川を広める活動



### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- ボランティアによる里山の整備（昇仙峰、観音岳など）
- サンサンロード花壇の花の苗植、こもれびの道の草刈り・植樹
- いけいけフェスタやみのりフェスタなどのイベントの取組
- JR戸田駅前の清掃や草刈（月1回程度）

### 3) 西部地域の景観まちづくりの課題

- ・良好な自然景観の保全と瀬戸内海などの眺望景観を保全活用していくために、**適切な維持・管理による農地や山林の保全**
- ・四郎谷の棚田や漁港などの**地域の生活と産業が一体となった集落の景観の保全と継承**
- ・湯野温泉や二級河川夜市川などの**自然・歴史景観の保全を余暇活動の場として利活用**
- ・津木から桑原の海岸線に象徴される**海と緑が一体となった沿道景観の保全と創出**
- ・西部地域の玄関口のJR戸田駅周辺や夜市を地域の中心地とした**活気ある景観の形成**

#### 4) 西部地域の景観形成方針

### 夜市川といで湯を活かした心地よい景観づくり

- ・ 地域を流れる夜市川は、地域内の各地区をつなぐ西部地域を代表する景観資源です。地区間の連携により、自然景観の保全をするとともに、湯野サンサンロードやこもればの道の河川景観のネットワークの形成を図ります。
- ・ 西部道の駅などを整備する際には、夜市川や周辺の山々に配慮した整備に努めます。
- ・ 湯野温泉の文化的な景観や観音岳、昇仙峰などの自然景観を生かし、地域の活動と連携しながら、地域の活性化につながる景観まちづくりを進めます。
- ・ 山陽道については、歴史的景観の保全及び建築物等の誘導に努めます。
- ・ 瀬戸内海沿岸については、漁港の集落景観の形成と自然の海辺景観の保全を図ります。

#### 【協働による景観行動目標】

- ➔ 昇仙峰や観音岳から見える瀬戸内海や集落の眺望景観を守ります。
- ➔ 棚田や漁港、いで湯などの地域産業を生かし、地域の活性化につなげます。
- ➔ 地域同士が連携し、夜市川の水と緑の景観を創ります。



### ③北西部地域

北西部地域は本市の北西部に位置し、二級河川富田川流域の上流域であり、国道489号沿道の小畑、県道和田上村線沿道の四熊、二級河川富田川沿いの菊川で構成されています。

#### 1) 北西部地域の主な景観資源

<四熊の棚田>



<四熊の集落>



<富田川>



#### <北西部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

3-1 都市部から人を呼び込む交流活動

3-2 川をきれいにする取組



#### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- ボランティアによる里山の整備（四熊ヶ岳など）
- 老人会や自治会による清掃活動（上野八幡宮、河川など）
- 休耕田を活用した米づくり体験活動
- 棚田20選の看板作成及び設置

#### 3) 北西部地域の景観まちづくりの課題

- ・ 開発行為を適正に制限し、農地や山林の保全
- ・ 四熊ヶ岳や富田川などの、自然環境と河川の水環境の保全と集落地の環境整備
- ・ 四熊地区・小畑地区の棚田などの生業景観の保全
- ・ 四熊ヶ岳の保全と活用、「陶の道」等の歴史的な景観として保全、地域資源のPR
- ・ 地域のコミュニティの活力を維持するための良好な集落景観の形成

#### 4) 北西部地域の景観形成方針

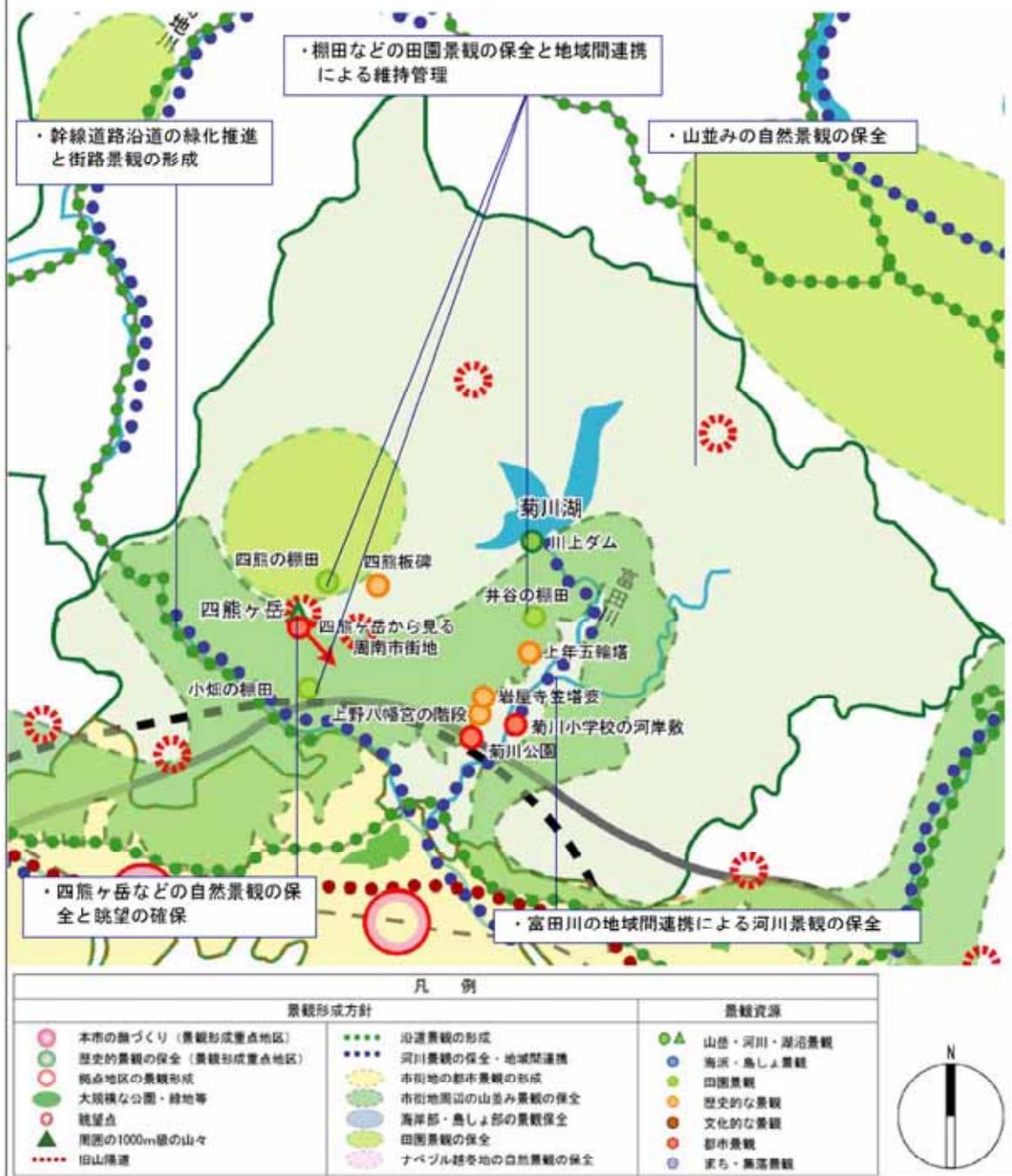
##### 水と緑とともに暮らす、やすらぎと交流による景観づくり

- ・ 地域の生活とともに培ってきた四熊ヶ岳などの山並みの自然景観や、四熊や井谷の棚田、川上ダムや富田川のホタルのいる水辺景観の保全を図ります。
- ・ 地域における体験活動や交流活動と連携し、地域の歴史や文化など景観資源の保全と継承に努めます。
- ・ 県道新南陽津和野線など幹線道路沿道については、市街地や周辺地域との連携により緑のネットワークによる景観形成を図ります。

【協働による景観行動目標】

- 四熊ヶ岳からの眺望景観や、富田川の水辺景観・ホテルをみんなで守ります。
- 棚田の保全や地域の活動に参加し、集落の生活景観を守ります。
- 「陶の道」などの歴史的景観を守り、地域の歴史を子どもに伝えます。

■北西部地域景観形成方針図



## ④ 東部地域

東部地域は二級河川島田川の流域に位置し、二級河川石光川流域の高水、二級河川中村川流域の勝間、二級河川笠野川流域の大河内及び二級河川島田川沿いの三丘から構成されています。

### 1) 東部地域の主な景観資源

<松原八幡宮>



<黒岩峽>



<山陽道のまち並み>



<夢ヶ丘の地区計画>



### <東部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

- 4-1 ウォーキング道づくり（新畑白石線）
- 4-2 熊毛復耕ボランティア連絡協議会の設置
- 4-3 遊休地を耕したふれあいの場づくり
- 4-4 虎ヶ岳登山道の整備



### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- ボランティアによる里山の整備（虎ヶ岳など）
- 周南市観光ボランティアガイドの会の取組
- 公園の清掃や休耕田の草刈

### 3) 東部地域の景観まちづくりの課題

- ・開発行為の適正な制限による、農地や山林の自然景観の保全
- ・松原八幡宮や山陽道のまち並み、温泉などの資源を歴史的景観として保全し、地域の活力や観光要素として活用
- ・黒岩峽や島田川などの水と緑が調和した自然景観の保全
- ・良質な住宅地として安心・安全で良好な景観を持つ居住環境の向上
- ・地域のコミュニティの活力を維持するための良好な集落景観の形成

### 4) 東部地域の景観形成方針

#### 緑に恵まれ、コミュニティ豊かに暮らせる景観づくり

- ・虎ヶ岳や黒岩峽、島田川など多様な自然景観資源を保全するとともに、資源間の連携・活用を図ります。
- ・市街地では、幹線道路の緑化や住宅地における緑と調和した景観形成を図ります。
- ・地域内に点在している呼坂本陣跡や徳修館などの歴史的資源の保全・活用を図ります。
- ・周辺部の田園景観については、地域のコミュニティ活動との連携による保全を図ります。

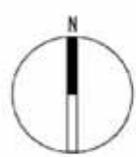
【協働による景観行動目標】

- 温泉や神社などの歴史・文化景観を観光要素として活用し、地域の活性化につなげます。
- 黒岩峡や島田川の水と緑が調和した自然景観をみんなで守ります。
- 住宅地の緑化や清掃活動により良好な住環境を創出します。

■ 東部地域景観形成方針図



凡 例		景観資源
景観形成方針		
● 本市の顔づくり（景観形成重点地区）	●●●● 沿道景観の形成	●▲ 山岳・河川・湖沼景観
● 歴史的景観の保全（景観形成重点地区）	●●●● 河川景観の保全・地域間連携	● 海浜・島しょ景観
● 拠点地区の景観形成	●●●● 市街地の都市景観の形成	● 田園景観
● 大規模な公園・緑地等	●●●● 市街地周辺の山並み景観の保全	● 歴史的な景観
● 眺望点	●●●● 海岸部・島しょ部の景観保全	● 文化的な景観
▲ 周囲の1000m級の山々	●●●● 田園景観の保全	● 都市景観
●●●● 田山隣道	●●●● ナベヅル越冬地の自然景観の保全	● まち・集落景観



## ⑤ 島しょ部地域

島しょ部地域は大島、杵島と徳山湾に浮かぶ大津島、黒髪島、仙島で構成され、瀬戸内海国立公園に指定されています。

### 1) 島しょ部地域の主な景観資源

<回天訓練基地跡>



<刈尾海岸>



<馬島漁港>



<大津島の海岸沿い>



### <島しょ部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

5-1 干潟の活用

5-2 貴船まつりの受け入れ体制づくり

5-3 島内と島外のコラボレーションによるボランティア活動のしくみづくり

5-4 Uターン、Iターン対策



### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- 周南市観光ボランティアガイドの会の取組
- ボランティアグループ「風の会」の取組
- 海岸や河川の清掃活動（大島一斉清掃など）・大島神社の清掃活動

### 3) 島しょ部地域の景観まちづくりの課題

- ・海と山が共存し、瀬戸内海に浮かぶ島々の自然景観の保全
- ・回天訓練基地跡など大津島の歴史が残り、観光の要素を併せ持つ歴史的な資源の保全と活用
- ・貴船まつりなどの地域行事や地域のコミュニティの活力を維持することを目標にした文化的景観の保全と良好な集落景観の形成
- ・漁業、採石業などの生業が地域の生活と密着しており、地域の活性化に寄与する産業景観の保全と創出
- ・農地、山林などの適切な維持・管理と活用

#### 4) 島しょ部地域の景観形成方針

### 美しい海と山と歴史を育み、交流を深める景観づくり

- ・ 大津島をはじめとする瀬戸内海の島しょ景観や大島・給島などの海浜景観は、瀬戸内海を象徴する多島美としての保全・継承と眺望景観の確保を図ります。
- ・ 漁港の集落景観の形成や自然海岸の保全・活用を図ります。
- ・ 大津島の回天訓練基地跡などの歴史的景観や、給島の貴船まつり、赤レンガなどの文化的景観を保全するとともに、他地域との交流を深めながら継承します。

#### 【協働による景観行動目標】

- 瀬戸内海に浮かぶ島々の美の自然景観をみんなで守ります。
- 島の歴史や文化を発信し、島の景観づくりに生かします。
- 貴船まつりなどの地域の祭りを通して、集落の活気を生み出します。



## ⑥北部地域

北部地域は本市の中部に位置し、国道 376 号等を中心に東西に山地が広がり、和田、向道、長穂、須々万（沼城）、中須、須金（須磨）、八代から構成されています。

### 1) 北部地域の主な景観資源

<中須の棚田>



<八代のナベヅル>



<菅野湖>



<須々万のイチョウ>



### <北部地域景観まちづくりワークショップの意見>

- 6-1 八代・中須地区相互の連携による取組
- 6-2 景観お宝マップをつくろう
- 6-3 街を明るくする活動
- 6-4 休耕田・空き家の活用
- 6-5 空き家・空き畑対策
- 6-6 芝桜の取組の協力
- 6-7 魚切の滝の周辺整備
- 6-8 地域資源を探すツアー
- 6-9 特産品の生産、販売



### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- 中須北における「棚田清流の会」の取組
- ボランティアによる里山の整備（大高神山、金峰山、緑山、千石岳など）
- 「大道理をよくする会」の取組
- 地域住民・市・ボランティアが一体となったナベヅル保護の取組
- 高瀬湖クリーンウォークなどの清掃活動
- 百笑倶楽部の芝桜の取組
- ふるさと祭りなどのイベント

### 3) 北部地域の景観まちづくりの課題

- ・地域の高齢化や人口減少による地域資源（自然・農地・空き家）の衰退を抑制
- ・農地を交流の場として活用することによる農村景観の保全や、自然・歴史資源を余暇活動の場として活用することによる賑わい景観の創出
- ・八代のナベヅルが渡来する景観を守るための自然環境の保全
- ・中須北の棚田などの生業景観の保全と継承

#### 4) 北部地域の景観形成方針

### 人とツルなどの動植物が共生し、自然と文化豊かな景観づくり

- ・ いのち育む里として、中須の棚田や高瀬の茶畑などの生業景観やその他の田園景観は、休耕田や空き家の活用などと連携し、地域の生活と文化、産業が一体となった地域の活性化につながる景観づくりに取り組みます。
- ・ 炭倉山や緑山などの山並み景観や、錦川、高瀬湖、菅野湖などの水辺景観は、地域の骨格となる自然景観として、緑や水質、周辺環境の保全を図ります。
- ・ 八代のナベヅルや大道理の芝桜など、各地域の貴重な資源を保全するとともに、それらに関連する地域の活動と連携しながら、活動の広がりを支援します。
- ・ 和田の三作神楽や長徳念仏踊など伝統的な文化を引き続き市民との協働により保全・継承していきます。

#### 【協働による景観行動目標】

- ➔ 棚田を生かした交流・体験活動により、地域の生業景観を守ります。
- ➔ ナベヅルの渡来地として継承するため自然環境を守ります。
- ➔ 地域の活動やイベントを通して、地域の活性化につなげます。

■北部地域景観形成方針図

## ⑦中山間部地域

中山間部地域は本市の最北部に位置し、国道 315 号等を中心とする二級河川錦川源流の流域と、主要地方道徳山徳地線を中心とする一級河川佐波川支流の流域に広がる山地部です。

### 1) 中山間部地域の主な景観資源

<清流通り>



<龍雲寺>



<長野山頂上からの景観>



<山代街道>



### <中山間部地域景観まちづくりワークショップによるアクションプランの提案>

- 7-1 花いっぱいのまちづくり
- 7-2 地域の景観づくりの組織・システムづくり
- 7-3 「鹿野の景観を語る会」をつくる
- 7-4 空き家バンクの取組



### 2) 地域主体の景観まちづくりへの取組

- 「平成の名水百選」選定を実現した鹿野コミュニティの活動
- 鹿野らしさ発見 チキチキウォーキングの取組
- 周南市観光ボランティアガイドの会の取組
- 大潮の里を守る会
- 洪川をよくする会
- 防長の吉野をつくる会
- 神社等の清掃や花壇の整備（寿恵広クラブ）

### 3) 中山間部地域の景観まちづくりの課題

- ・鹿野の山代街道と寺社などの歴史的な景観
- ・緑豊かな森林・山野草、清流といった緑と潤いのあふれる自然景観
- ・「平成の名水百選」選定を実現した鹿野コミュニティやチキチキウォーキングの地域主体の取組を継続
- ・歴史的まち並みなどを生かしたまちづくり活動と連携した、特色ある景観の保全と活用

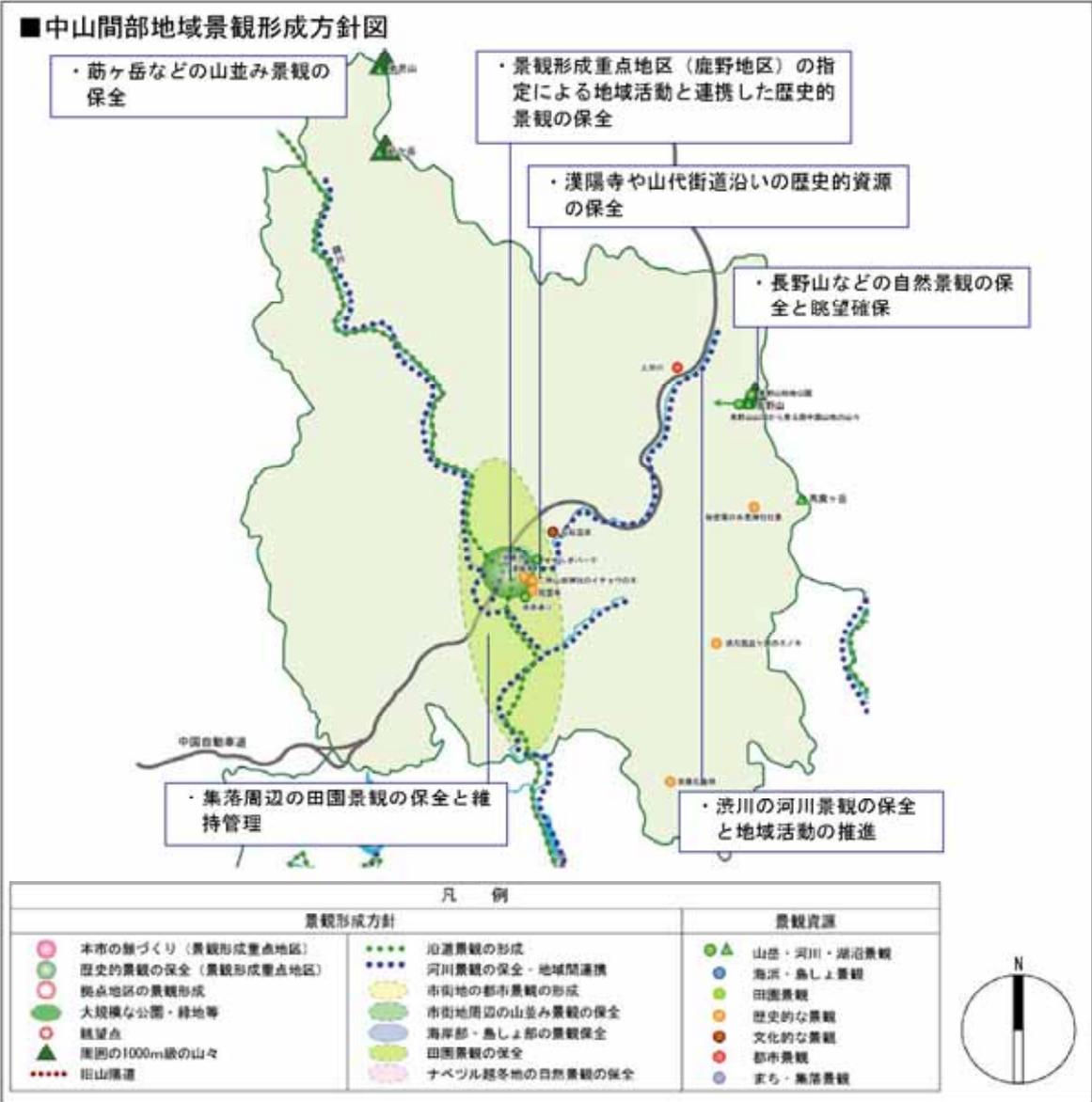
#### 4) 中山間部地域の景観形成方針

### 清流と緑に恵まれ、歴史を味わう癒しの景観づくり

- ・ 清流通りや山代街道周辺においては、漢陽寺などの歴史的景観と一体となったまち並みの保全を図るとともに、景観形成重点地区に指定し、建築物の高さや色彩への配慮を誘導します。
- ・ 景観ウォーキングやボランティアガイドなどの地域活動と連携し、地区特有の景観資源や、平成の名水百選の水資源、花いっぱい運動などを活かした景観まちづくりを進めます。
- ・ 集落周辺の田園景観の保全、苜ヶ岳や長野山などの山並み景観、渋川などの河川景観の保全とともに、それらと一体となった集落景観の形成を図ります。

#### 【協働による景観行動目標】

- 山代街道や寺社などの景観資源を守り、連続的なまち並みを将来へ継承します。
- 名水・清流などの水資源を守り、地域の景観資源として生かします。
- 交流活動やイベントを通して鹿野らしさをPRします。



## 5. 景観形成重点地区の設定

市の景観まちづくりのモデル地区として景観形成重点地区を指定するとともに、景観形成の基本方針を定めます。

本市においては、次の3点に主眼をおき、景観形成重点地区を指定します。

- ①周南市のシンボルとなり、多くの人が訪れる地区
- ②歴史や文化が残り、将来に継承していく地区
- ③地域住民主体の活動や取組が盛んで、景観まちづくりのモデルとなる地区

### 【景観形成重点地区の設定】

#### <都心軸地区>

戦災復興土地区画整理事業で整備された都市基盤、商業業務集積により周南地区の中心であったが、中心市街地の空洞化、商店街の衰退など賑わいの減衰が問題となっています。JR徳山駅周辺整備事業や動物園リニューアル事業など先導的な景観形成を推進し、それらをつなぐ魅力ある都心軸の形成をすることで、都市部における景観まちづくりのモデル地区として指定します。

#### <鹿野地区>

漢陽寺・潮音洞、山代街道などの歴史や平成の名水百選に選ばれた潮音洞・清流通り、二所山田神社の木々の自然が多くあり、景観ウォーキングや観光ボランティアガイドなどの地域住民主体の活動も盛んなことから中山間部における景観まちづくりのモデル地区として指定します。



## ① 都心軸地区

### 1) 都心軸地区における現状と課題

徳山港・徳山駅から徳山動物園までの都心軸地区は、瀬戸内海と市街地周辺の山並みを結ぶ本市のシンボルです。イチョウ並木や桜並木は、緑の多い本市を印象づけています。

しかしながら、近年の中心市街地の衰退により、賑わいの喪失や歩行者等の減少が課題となっています。

市民活動の場としての活用や賑わいを生み出すきっかけとして、景観形成の重点的な取組により、都心軸の一体感をさらに伸ばす必要があります。

### 2) 都心軸地区における市民の意見

本市の美しい景観として「緑地景観」があげられるとともに、「御幸通り・岐山通り」「JR徳山駅からの市街地景観」などが周南らしい景観、残したい景観としてもあげられます。

一方で、「駅周辺や中心市街地の景観」は、市民の満足度が低く、重点的に取り組むことが求められます。

### 3) 都心軸地区の範囲

上位計画である都市計画マスタープランの重点地区及び中心市街地活性化区域が重なるエリアを含み、本市の顔として、特に、緑と周辺の建物が調和しながら、賑わいのある景観づくりを生み出す必要があるエリアを都心軸地区の範囲に設定します。

また、境界については、沿道景観の統一と調和を図るため、用途地域の指定状況を勘案しながら、主要道路の沿道建物を含める範囲を境界として設定します。



JR徳山駅前

【区域の範囲】



### 4) 都心軸地区における景観形成方針

都心軸地区の景観形成にあたっては、市のシンボルとなるJR徳山駅を中心に賑わいの創出を図り、御幸通りや岐山通りの緑と建物が調和した景観づくりを進めます。

都心軸地区の  
景観形成方針

緑と周辺の建物が調和し、人の活動を生み出す賑わいのある景観づくり

## ②鹿野地区

### 1) 鹿野地区における現状と課題

山代街道の宿場町として賑わった地区であり、岩崎家など地区に残っている歴史的な景観資源や天神山から観るまち・集落景観、平成の名水百選に選ばれた「潮音洞、清流通り」、二所山田神社の巨木群がこの地区を特徴づけています。

近年の過疎化による賑わいの喪失や景観資源の適切な保全が課題となっています。

これら鹿野地区の住民の営みによって創り守られてきた景観を、鹿野地区の住民及び鹿野の景観を享受する人が、協働で守り育て、賑わいの創出を図ることが必要です。

### 2) 鹿野地区における市民の意見

地区の誇れる景観として「天神山からの眺望」「潮音洞、清流通り」があげられ、「天神祭り」や「ふるさとまつり」など伝統ある行事や地区の祭りを大切にしていきたい意向が多くなっています。

### 3) 鹿野地区の範囲

鹿野地区の特徴的な景観資源である旧山代街道や清流通り、天神山公園を含み、特に、歴史的景観、自然景観を守っていく必要がある一体的なエリアを鹿野地区の範囲に設定します。



鹿野地区のまち並み

【区域の範囲】



### 4) 鹿野地区における景観形成方針

鹿野地区の景観形成にあたっては、山代街道などの歴史や文化が、天神山などの自然景観との調和した景観づくりを地域の活動と連携しながら進めます。

【市全域で進める景観まちづくり】

自然・人・地域が紡ぎだす心地よい周南の景観

【景観形成の基本方針】

- (1) 人と自然が調和し、周南市らしさを形成する景観づくり
- (2) 活力と潤いを兼ね備えた都心の景観づくり
- (3) 地域の暮らしや環境を保全する景観づくり
- (4) 地域の誇りや活力を醸成する景観づくり
- (5) 市民と行政の協働による景観づくり

【類型別景観形成方針】

山岳・河川・湖沼景観	まち・集落の背景となる山岳、河川などの自然景観の保全・活用
海浜・島しょ景観	瀬戸内海の島々の眺望景観や海岸線の自然と調和した景観の保全・活用
田園景観	地形を活かした棚田や地域の生業を支える田園景観の保全・継承
歴史的景観	山陽道や山代街道の街道景観や寺社などの歴史的な景観の保全と周辺との調和
文化的景観	地域の暮らしや生業・行事・活動から生まれる文化的な景観の保全・継承
都市景観	市民の活動から生まれる都市の賑わい景観と臨海部の産業景観の創出・育成
まち・集落景観	市民の生活に密着した住宅地や集落の生活景観の創出・育成

【地域別景観形成方針】

都心部地域	都心部にふさわしい、文化と活力にあふれた景観づくり
西部地域	夜市川といで湯を活かした心地よい景観づくり
北西部地域	水と緑とともに暮らす、やすらぎと交流による景観づくり
東部地域	緑に恵まれ、コミュニティ豊かに暮らせる景観づくり
島しょ部地域	美しい海と山と歴史を育み、交流を深める景観づくり
北部地域	人とツルなどの動植物が共生し、自然と文化豊かな景観づくり
中山間部地域	清流と緑に恵まれ、歴史を味わう癒しの景観づくり

【景観形成重点地区】

都心軸地区	緑と周辺の建物が調和し、人の活動を生み出す賑わいのある景観づくり
鹿野地区	歴史的景観、自然景観を協働で守り、育てる景観づくり